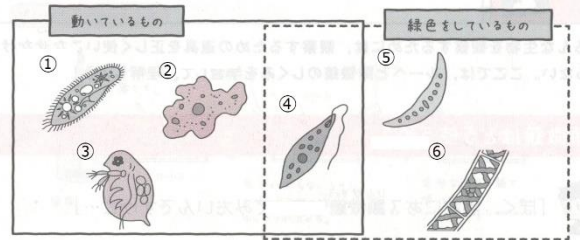


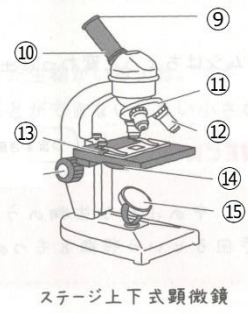
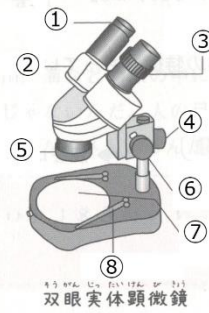
やさしい中学理科 1-1 チェック問題 氏名

- (1) 環境ごとに生物の共通点をさがしてグループ分けすることを[]という。
- (2) タンポポやオオイヌノフグリなどは、日当たりが[① 良く / 悪く]、地面が[② 乾いている / 湿っている]場所に生息している。
- (3) ドクダミやゼニゴケなどは、日当たりが[① 良く / 悪く]、地面が[② 乾いている / 湿っている]場所に生息している。
- (4) 図の①～⑥の、水の中の小さな生物の名前を答えよう。
- (5) 図から、緑色をしていて動いている水の中の小さな生き物は[]とわかる。

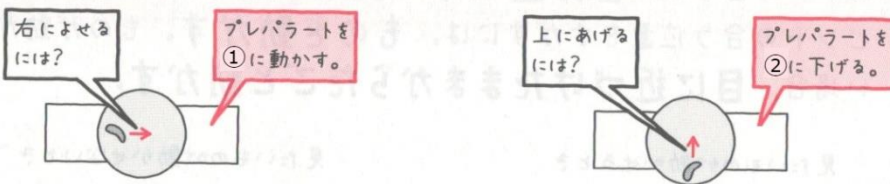


(1) 分類	(2)① 良く
(2)② 乾いている	(3)① 悪く
(3)② 湿っている	(4)① ゾウリムシ
(4)② アメーバ	(4)③ ミジンコ
(4)④ ミドリムシ	(4)⑤ ミカツキモ
(4)⑥ アオミドロ	(5) ミドリムシ

- (1) 図の①～⑮の名前を答えよう。
- (2) プレパラートを作る際、採取した水をスライドガラスに1,2滴落としたあと、カバーガラスをかけるとき、[]が入らないように注意する。
- (3) 接眼レンズが15倍、対物レンズが40倍のとき、顕微鏡の拡大倍率は[]倍になる。
- (4) 次の顕微鏡の操作ア～エを正しい順に並べよう。
 ア 直射日光が当たらないところに置き、対物レンズを低倍率のものにする。
 イ 横から見ながら、対物レンズとプレパラートを近付ける。
 ウ 視野全体が明るくなるように、反射鏡としぼりを調節する。
 エ 対物レンズとプレパラートを遠ざけながらピントを合わせる。
- (5) 先につけるのは[① 接眼 / 対物]レンズである。その理由は[②]ためである。
- (6) 下の図において、[① 右 / 左]に、[② 上 / 下]に動かせばよい。



像の動かし方 ※像の上下左右が実物と逆になっている場合

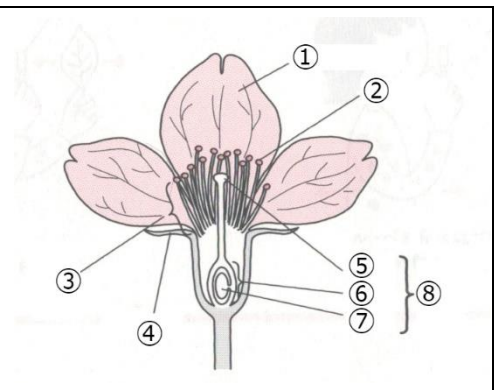


- (7) ルーペで観察するときは、ルーペを[①]の前に固定して、[② 自分の顔 / 見たいもの]を動かす。

(1)① 接眼レンズ	(1)② 鏡筒	(1)③ 視度調節リング
(1)④ 粗動ねじ	(1)⑤ 対物レンズ	(1)⑥ 微動ねじ(調節ねじ)
(1)⑦ ステージ	(1)⑧ クリップ	(1)⑨ 接眼レンズ
(1)⑩ 鏡筒	(1)⑪ レボルバー	(1)⑫ 対物レンズ
(1)⑬ ステージ	(1)⑭ しぼり	(1)⑮ 反射鏡
(2) 気泡	(3) 600倍	(4) ア → ウ → イ → エ
(5)① 接眼	(5)② ほこりが入るのを防ぐ	(6)① 左
(6)② 下	(7)① 目	(7)② 見たいもの

やさしい中学理科 1-3 チェック問題 氏名

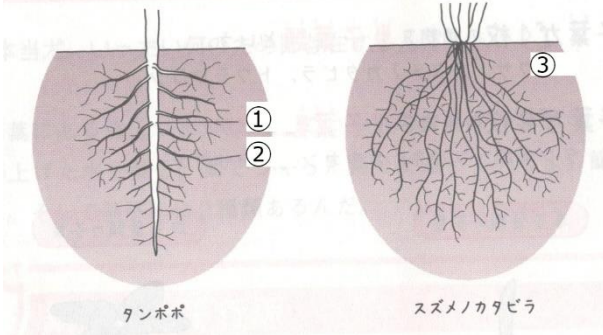
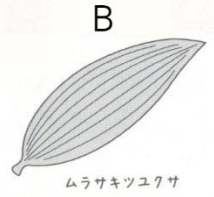
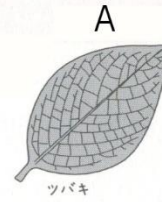
- (1) 図の①～⑧の名前を答えよう。
- (2) 花粉が入っている部分のことを[]という。
- (3) めしべの先を[①]という。めしべの根元にあるふくらんだ部分を[②]という。その中には[③]がある。
- (4) 花弁が離れているものを[①]、花弁がたがいに繋がっているものを[②]という。
- (5) めしべの柱頭におしべの花粉がつくことを[①]という。その後、子房は[②]になり、胚珠は[③]となる。



(1)① 花弁	(1)② やく
(1)③ おしべ	(1)④ がく
(1)⑤ 柱頭	(1)⑥ 子房
(1)⑦ 胚珠	(1)⑧ めしべ
(2) やく	(3)① 柱頭
(3)② 子房	(3)③ 胚珠
(4)① 離弁花	(4)② 合弁花
(5)① 受粉	(5)② 果実
(5)③ 種子	

やさしい中学理科 1-4 チェック問題 氏名

- (1) 葉の中にある、根から吸い上げた水や養分や葉でつくった養分が通る部分を〔① 〕という。これには二種類あり、図のAを〔② 〕、Bを〔③ 〕という。
- (2) 芽が出たばかりの葉を〔① 〕といい、それが1枚の植物を〔② 〕、2枚の植物を〔③ 〕という。
- (3) 図下の①～③の部分の名前を答えよう。

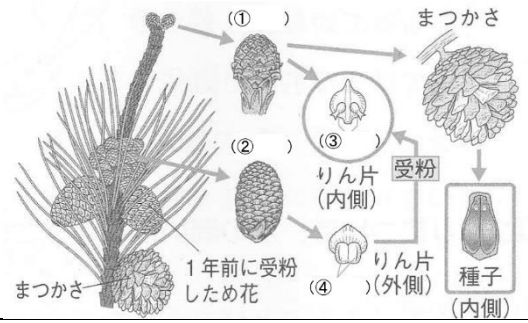


- (4) 根の先には細かい根がたくさんついている。これを〔① 〕という。これにより根の〔② 〕が大きくなり、〔③ や 〕を吸い上げる効率が〔④ 良くなる / 悪くなる 〕。

(1)① 葉脈	(1)② 網状脈
(1)③ 平行脈	(2)① 子葉
(2)② 単子葉類	(2)③ 双子葉類
(3)① 主根	(3)② 側根
(3)③ ひげ根	(4)① 根毛
(4)② 表面積	(4)③ 水分や養分
(4)④ 良くなる	

やさしい中学理科 1-5 チェック問題 氏名

- (1) マツの雌花には子房が〔① あり / なく〕、胚珠は〔② 子房の中にある / おき出しである〕。
 (2) マツの雄花にある花粉が入っている部分を〔 〕という。
 (3) 図のマツのつくりを表した図の①～④に適切な語を入れよう。

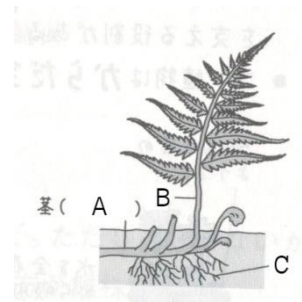
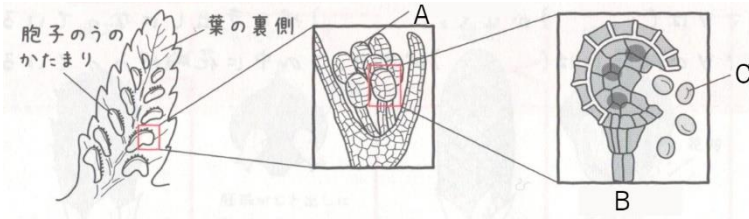


(1)① なく	(1)② おき出しである
(2) 花粉のう	(3)① 雌花
(3)② 雄花	(3)③ 胚珠
(3)④ 花粉のう	

やさしい中学理科 1-6 チェック問題 氏名

(1) 種子をつくらぬ植物は〔① 〕で増える。それは葉の裏側についている〔② 〕で作られる。そのような植物は〔③ 植物と 植物〕がある。

(2) 下図のA~Cに適切な語を入れよう。

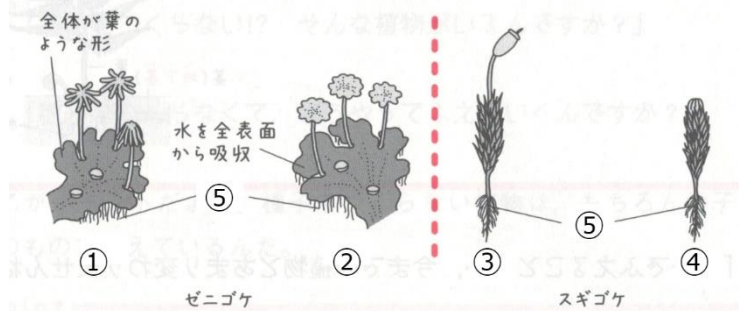


(3) シダ植物には、根・茎・葉の区別が〔ある / ない〕。

(4) 右図のA~Cに適切な語を入れよう。

(5) コケ植物には、根・茎・葉の区別が〔① ある / ない〕。からだを支える役割の部分〔② 〕という。







(6) 下図の①は〔① 雄株 / 雌株 〕、②は〔② 雄株 / 雌株 〕、③は〔③ 雄株 / 雌株 〕、④は〔④ 雄株 / 雌株 〕である。また⑤は〔⑤ 〕である。



(1)① 胞子	(1)② 胞子のう
(1)③ シダ植物とコケ植物	(2)A 胞子のう
(2)B 胞子のう	(2)C 胞子
(3) ある	(4)A 地下茎
(4)B 葉	(4)C 根
(5)① ない	(5)② 仮根
(6)① 雌株	(6)② 雄株
(6)③ 雌株	(6)④ 雄株
(6)⑤ 仮根	

やさしい中学理科 1-7 チェック問題 氏名

- (1) 種子をつくる植物を[① 植物]という。種子をつくらない植物のうち、根・茎・葉の区別があるものは[② 植物]、区別がないものは[③ 植物]である。
- (2) 種子をつくる植物のうち、胚珠が子房の中にある植物を[① 植物]、子房がなく胚珠がむき出しの植物を[② 植物]という。
- (3) 胚珠が子房の中にある植物のうち、子葉が1枚の植物を[① 類]、子葉が2枚の植物を[② 類]という。さらに子葉が2枚の植物のうち、花弁がくっついている植物を[③ 類]、花弁が離れている植物を[④ 類]という。
- (4) 右図の①～⑦に適切な語を入れよう。

	子葉の枚数	葉脈のようす	根のようす	代表的な植物
① 類	2枚 	③ 脈 	⑤ ⑥ 	・アブラナ ・ヒマワリ ・アサガオ ・ホウセンカ ・タンポポ
② 類	1枚 	④ 脈 	⑦ 	・ツユクサ ・ユリ ・トウモロコシ ・スズメノカタビラ ・イネ

(1)① 種子植物	(1)② シダ植物
(1)③ コケ植物	(2)① 被子植物
(2)② 裸子植物	(3)① 単子葉類
(3)② 双子葉類	(3)③ 合弁花類
(3)④ 離弁花類	(4)① 双子葉類
(4)② 単子葉類	(4)③ 網状脈
(4)④ 平行脈	(4)⑤ 主根
(4)⑥ 側根	(4)⑦ ひげ根

やさしい中学理科 1-8 チェック問題 氏名

<p>(1) 背骨<small>せぼね</small>がある動物を[① 動物]、背骨がない動物を[② 動物]という。</p> <p>(2) 次の動物を、① 背骨がある動物 ② 背骨がない動物 に分けよう。 イカ、カエル、クモ、ザリガニ、シカ、チョウ、ハト、フナ、マイマイ、ワニ</p>	
--	--

(1)① 脊椎動物 <small>せきついでんぶつ</small>	(1)② 無脊椎動物 <small>むせきついでんぶつ</small>
(2)① カエル、シカ、ハト、フナ、ワニ	
(2)② イカ、クモ、ザリガニ、チョウ、マイマイ	

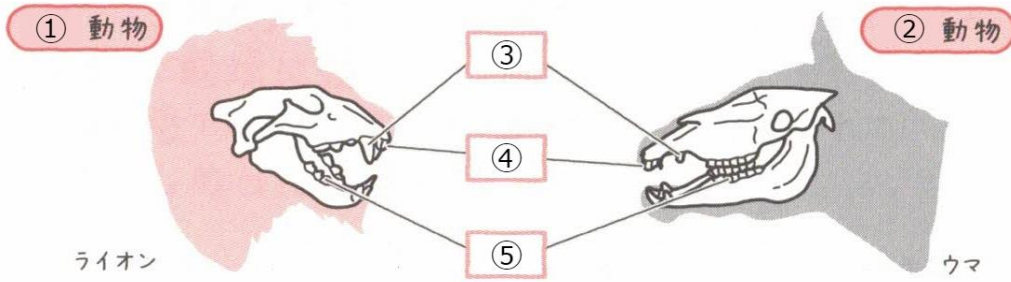
やさしい中学理科 1-9 チェック問題 氏名

<p>(1) 脊椎動物は大きく分けて5種類[類、 類、 類、 類、 類]に分けられる。</p> <p>(2) 母親<small>ははおや</small>の体内<small>ていどうだい</small>である程度<small>ていど</small>育<small>そだ</small>ってから子<small>こ</small>が生まれる方法を[①]という。これは[② 類]だけである。</p> <p>(3) 体外<small>たいがい</small>に卵<small>たまご</small>を産<small>う</small>むことで仲間<small>ななかま</small>を増<small>ふ</small>やす方法を[①]という。は虫類<small>ちゅうるい</small>や鳥類<small>ちようるい</small>のように陸上<small>りくじょう</small>で卵<small>たまご</small>を産<small>う</small>む動物の卵<small>たまご</small>には[②]がある。これは[③]から守<small>まも</small>るためである。</p> <p>(4) は虫類、鳥類、哺乳類<small>ほにゅうるい</small>は[①]で呼吸<small>こきゅう</small>している。両生類<small>りようせいるい</small>は子のときは[② と]で呼吸<small>こきゅう</small>し、成長<small>せいちょう</small>すると[③ と]で呼吸<small>こきゅう</small>する。魚類<small>ぎよるい</small>は[④]で呼吸<small>こきゅう</small>している。</p> <p>(5) 魚類<small>ぎよるい</small>や虫類<small>ちゅうるい</small>のからだの表面<small>へいめん</small>は[①]でおおわれている。特に虫類<small>ちゅうるい</small>のものはじょうぶで乾燥<small>かんそう</small>に[② 強い / 弱い]。哺乳類<small>ほにゅうるい</small>のからだの表面<small>へいめん</small>は[③]でおおわれており、鳥類<small>ちようるい</small>は[④]でおおわれている。両生類<small>りようせいるい</small>は[⑤]でおおわれている。</p>	
---	--

(1) 魚類 <small>ぎよるい</small> 、両生類 <small>りようせいるい</small> 、は虫類 <small>ちゅうるい</small> 、鳥類 <small>ちようるい</small> 、哺乳類 <small>ほにゅうるい</small>	
(2)① 胎生 <small>たいせい</small>	(2)② 哺乳類
(3)① 卵生 <small>らんせい</small>	(3)② 殻 <small>から</small>
(3)③ 乾燥 <small>かんそう</small>	(4)① 肺 <small>はい</small>
(4)② えらと皮膚 <small>ひふ</small>	(4)③ 肺と皮膚
(4)④ えら	(5)① うろこ
(5)② 強い	(5)③ 毛
(5)④ 羽毛 <small>うもう</small>	(5)⑤ しめった皮膚

やさしい中学理科 1-10 チェック問題 氏名

- (1) 動物の肉を食べる動物を[① 動物]、草などの植物を食べる動物を[② 動物]という。
 (2) 図の①～⑤に適切な語を入れよう。



- (3) 犬歯が発達しているのは[① 肉食動物 / 草食動物]で、門歯や臼歯が発達しているのは[② 肉食動物 / 草食動物]である。
 (4) 目が横向きについており幅広い範囲を見渡せるのは[① 肉食動物 / 草食動物]で、目が顔の前方についており獲物との距離を正確にはかれるのは[② 肉食動物 / 草食動物]である。

(1)① 肉食動物	(1)② 草食動物
(2)① 肉食動物	(2)② 草食動物
(2)③ 犬歯	(2)④ 門歯
(2)⑤ 臼歯	(3)① 肉食動物
(3)② 草食動物	(4)① 草食動物
(4)② 肉食動物	

やさしい中学理科 1-11 チェック問題 氏名

- (1) 背骨のない無脊椎動物のうち、からだとしに節がある動物のことを〔① 動物〕という。からだは〔② 〕でおおわれている。バッタなどの〔③ 類〕やエビなどの〔④ 類〕、ムカデなどの多足類やクモ類などに分けられる。
- (2) 昆虫類は、あしが〔① 本〕ある。また胸部や腹部には〔② 〕とよばれる穴があり、ここから空気を取りこんでいる。甲殻類は基本的に〔③ 呼吸〕である。
- (3) 背骨のない無脊椎動物のうち、タコやカタツムリ、アサリなどは〔① 動物〕である。〔② 〕で内臓を包んでいる。

(1)① 節足動物	(1)② 外骨格
(1)③ 昆虫類	(1)④ 甲殻類
(2)① 6本	(2)② 気門
(2)③ えら呼吸	(3)① 軟体動物
(3)② 外とう膜	

やさしい中学理科 1-12 チェック問題 氏名

- (1) 背骨がある動物を〔① 動物〕、背骨がない動物を〔② 動物〕という。
- (2) 背骨がある動物のうち胎生なのは〔 類〕である。
- (3) 背骨がある動物で卵生のもののうち、卵に殻があり、体の表面が羽毛でおおわれているものは〔① 類〕、体の表面がうろこでおおわれているものは〔② 類〕である。また卵に殻がなく、えらで呼吸するものは〔③ 類〕、呼吸のしかたが成長とともに変わるものは〔④ 類〕である。
- (4) 背骨がない動物で、節があるものを〔① 動物〕という。そのうち、気門で呼吸するのは〔② 類〕、えらで呼吸するのは〔③ 類〕である。節がないもののうち、外とう膜があるものは〔④ 動物〕である。

(1)① 脊椎動物	(1)② 無脊椎動物
(2) 哺乳類	(3)① 鳥類
(3)② は虫類	(3)③ 魚類
(3)④ 両生類	(4)① 節足動物
(4)② 昆虫類	(4)③ 甲殻類
(4)④ 軟体動物	

